

質 問 書

1 デジタル行政についての質問

(1) デジタル行政について

ア マイナンバーカードについて

(ア) 特別定額給付金の電子申請から給付までの流れや課題は何か。

(イ) マイナポイント事業が開始し、健康保険証としての利用が予定されていることから、マイナンバーカードを普及する絶好の機会である中で、市の普及目標はどうか。また、利便性を向上するために市独自で行う取組はどうか。

イ 自治体クラウドとICT活用について

(ア) スマートシティ化を進める上で自治体クラウドを早期に導入すべきと考えるが、導入により削減できるコストの割合はどうか。導入を検討しているクラウドの種類は何か。また、具体的な導入時期はいつか。また、業務や各システムの標準化についての見解はどうか。

(イ) 行政手続のオンライン化を推進する上での課題はどうか。

(ウ) AIやRPA等のICT活用やBPRの手法などの検討状況はどうか。

ウ 防災情報伝達システム整備と基本計画策定について

(ア) 災害発生時や発生リスクが高まった際に、該当箇所や避難場所等の情報を適切に発信すべきである。このため、防災情報を受信できる機器を全世帯に導入するとともに発信システムの構築が急務であると考えますが、見解はどうか。また、防災情報システムの整備に向けた基本計画の策定状況はどうか。

エ AIチャットボットの活用について

(ア) 上田市災害ハザードマップの基礎データであるGISデータをオープンデータ化し、活用する考えはあるか。

(イ) 防災チャットボットの活用により、災害現場の情報が自動的に整理、分類され地図上に危険箇所等のマッピングが可能となる。さらにAI機能を搭載することで罹災証明等の生活再建に必要な情報の提供が可能となることなどから、AIチャットボットの技術を導入すべきと考えるが、見解はどうか。市は、災害発生時に安全な避難経路や避難場所の情報を提供するなどの効率的な避難方法をどのように発信していくか。